

科 目 名	必修／選択	単位数	学 年	学科
日本史探究	選択	4	3	普通科

科目の概要	古代から現代における日本の歴史を通史で学習する。その中から内容としては歴史の考察。原始・古代の社会・文化と東アジア。中世の社会・文化と東アジア。近世の社会・文化と国際関係について学びを深める。 政治史を中心としつつも、文化史、経済史など多様な分野についても学習を行う。事象の暗記・知識の習得にとどまらず、歴史的思考力の育成や史料活用の育成も重視する。			
教材名	教科書	詳説 日本史（山川出版社）		
	副教材	新詳日本史（浜島書店） 日本史重要語句Check List新日本史要点ノート（応用編） 新日本史要点ノート（応用編）（啓隆社）		
担当者		菊地 聡		
学習到達目標		①我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ②我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ③我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		
学習方法		①講義とワークシート作成を通じて歴史的事項を理解する知識を養います。 ②グループワークを通じて資料の読み取り意見をまとめる力を養います。		
評価の方法 及び 評価基準 と 評価規準 ルーブリック		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	評価方法	・定期考査 ・単元テスト	・定期考査 ・単元テスト ・提出課題	・提出課題 ・発表 ・レポート
	A	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身についている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力が身についている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

	B	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身につけている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明することができる。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。
	C	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しようとしている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明しようとしている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。

年 間 学 習 計 画

月	章 ・ 単元	学習内容・目標等	時数	備 考
4	第 1 1 章 近世から近代へ 1 開国と幕末の動乱	・ 国際社会に組み込まれるという国際環境の変化に着目して日本の開国を社 ・ 経済面での変化を考察する。 ・ 江戸幕府の威信低下と雄藩の台頭について、政治情勢の変化と列強の動向を関連させて理解する。	8	・ 単元テスト ・ ・ 定期考查 ・ 課題提出 ・ レポート
	2 幕府の滅亡と新政府の発足	・ 幕末の動乱における天皇を中心とする統一国家構想の芽生えから幕府の滅亡旧幕勢力の一掃に至るまでの経過を理解する。 ・ 近世から近代への変化について考察し時代を通観する問いを表現する。	4	
5	第 1 2 章 近代国家の成立 1 明治維新と富国強兵	・ 明治新政府の制度改革や富国強兵・殖産興業政策に着目して、明治初期の政治的変革と国家的統一過程を考察させる。 ・ 欧米の文化・思想の導入と一連の近代化政策に対する反動としての士族反 ・ 農民一揆の失敗と、言論による要求実現への転換を理解させる ・ 明治初期の対外政策について、欧米への対応と、アジアに対する外交政策の違いについて考察させる。 ・ 政府の強力な中央集権体制を目指す過程で自由民権運動の始まりから立憲国家の成立に至る間、近代国家の基盤が形成されていく過程を考察させる。	1 6	
6	2 立憲国家の成立			
	第 1 3 章 近代国家の展開 1 日清・日露戦争と国際関係	・ 東アジアをめぐる国際環境が変容するなか、国家的課題であった不平等条約の改正交渉が進展した過程や、朝鮮問題から日清戦争に至る経緯について考察させる。 ・ 開戦に至る国際関係や、日露戦争の経過、戦後の日本の国際的地位の変化と植民地支配の推進を諸外国の動向と関連付けて考察させる。 ・ 立憲体制成立後から桂園時代にいたるまでの国内政治の動きを、政党と藩閥の対立と協力の視点から考察させる。 ・ 第一次世界大戦前後の政治の動向及び対外政策の推移について、政党政治の発展や日本の中国進出の状況を踏まえて考察させる。 ・ 第一次世界大戦が日本の社会経済や政治に及ぼした影響について、欧米・アジア経済との関連や政党内閣の成立などに関連させて考察させる。 ・ ワシントン体制に至る国際的協調体制の進展など国際環境の推移を、日本の立場に着目して考察させる。	1 2	・ 単元テスト
7	2 第一次世界大戦と日本		4	
	3 ワシントン体制		4	

8	第14章 近代の産業と生活	・日清・日露戦争前後にかけて資本主義国家の基礎が確立された過程を、産業革命や近代産業の発展に着目して考察させる。	4	・定期考査 ・課題提出 ・レポート	
	1 近代産業の発展				
	2 近代文化の発達	・伝統的な文化のうえに欧米文化を摂取するなど二元性を持って成立した近代文化の特色について、政治・経済・外交などの視点をもって考察させる。	4		
9	3 市民生活の変容と大衆文化	・労働者や都市中間層の拡大による大衆社会の基盤の成立に着目し、都市化や国民生活の変化を踏まえて、市民文化の特色について考察させる。	4		
	第15章 恐慌と第二次世界大戦	・戦後恐慌から昭和恐慌に至る国内経済の動揺について、国内・国外の経済状況と対策に着目して理解させる	4	・単元テスト ・課題提出	
	1 恐慌の時代				
	2 軍部の台頭	・日本の対外政策の推移について、世界情勢や軍部の政治的進出に着目して、政党内閣の崩壊や国際的孤立の過程について考察させる。	4		
	3 第二次世界大戦	・日中戦争の勃発から太平洋戦争の突入にいたる過程について、国民生活の変化や諸統制に着目して全体主義的な国家体制の進展を考察させる。 ・第二次世界大戦について、国家間の相違や総力戦の特色を踏まえ、この戦争が空前の惨禍をもたらした点に着目して、平和で民主的な国際社会の実現に努める重要性を認識する。	4		
	第16章 占領下の日本	・戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について経過と内容を考察させる。	8		
10	1 占領と改革	・連合国による日本占領の終結と、その後の日米関係の継続について、様々な国の立場から考察する。			
	2 冷戦の開始と講和				
	第17章 高度経済成長の時代	・独立後の日本国内政治について、衆議院を保守・革新の二大勢力が占める55年体制の成立から安定した保守政権となるまでの経過を考察する。	8	・単元テスト ・課題提出 ・レポート	
	1 55年体制				
	2 経済復興から高度経済成長へ	・朝鮮特需による経済復興とその後の高度経済成長について、経済の国際化と国内の技術革新などの側面に着目して考察する。	4		
	第18章 激動する世界と日本	・高度成長が終焉し、保守政権が動揺するなか、経済大国としての道を歩み始めた日本の状況を多面的・多角的に考察する。	4	・単元テスト ・課題提出 ・レポート	
	1 経済大国への道				
	2 冷戦の終結と日本社会の変容	・冷戦体制の終結とそれに関わる国内の状況について、日本の政治・外交・経済・生活文化面を踏まえて多面的・多角的にとらえる。	4		
11	まとめ			・単元テスト ・課題提出 ・レポート	
12			10		
			10		
1			4		

